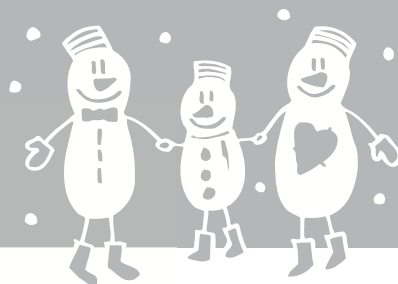


# 平成29年度 雪処理の手引き



**みんなで力を合わせて、  
冬を快適に過ごしましょう。**

市では、市民の皆さんが冬を快適に過ごせるよう毎年除排雪体制を見直し、効果的な除排雪に努めています。しかし、行政だけの取り組みでは、市民の皆さんが満足できる成果を上げることは難しく、皆さんの協力が必要です。

## 市民・事業者・行政の協働で 快適な雪国生活の実現を

少子高齢化や核家族化の進展、さらには個人の生活様式の多様化などにより、家族や地域のつながりが希薄になっている一方で、快適な雪国生活へのニーズが高いことから、雪への取り組みについては今後も強化していく必要があります。しかし、行政だけの取り

組みでは、市民の皆さんが満足できる成果を上げることは難しく、市民および事業者の皆さんの協力が必要不可欠となっています。

自助・互助の精神を持って、行政と市民・事業者が互いにそれぞれの役割を果たし、協力して快適な雪国生活を実現しましょう。



## ルールとマナーを守りましょう

除排雪の効率を高め、また、道路交通や除排雪作業の安全を確保するため、次のことを守りましょう。

- ①路上駐車は、車道除雪の支障となりますのでやめましょう。
- ②道路除雪後の戸口や歩道の雪は路上に戻さず、道路脇に積み上げておきましょう。
- ③敷地内の雪は、道路に出さずに各自で片付けましょう。
- ④屋根雪の道路への落雪は、交通を遮断するだけでなく、人命にかかわることがありますので、危険な場所については、屋根雪の落下防止の措置を講じたり、雪下ろしをするなど、家主は十分注意しましょう。



## 消流雪溝の使用法

### ▽使用方法

- ①凍った投雪口は、お湯で溶かしてから開ける。
- ②水の量を確認してから雪を捨て、雪以外のものは投入しないようにする。
- ③固くて大きなかたまりは、細かく砕いてから捨てる。
- ④消流雪溝の内側に凍り付いた雪は、必ずかき落とす。
- ⑤作業終了後は、投雪口をきちんと閉める。

### ▽注意事項

- ①止水板のあるところに雪を捨てると、雪が詰まり、水があふれて消流雪溝が使えなくなりますので、止水板のあるところには絶対に雪を捨てないようにしましょう。
- ②歩行者や車両にも気を配り、事故のないように十分注意しましょう。
- ③投雪口を開けやすくするためにビニールの袋などを挟むと、歩行者が滑って危険ですのでやめましょう。

## 雪に関する市からのお願い

### ●道路除雪後の家の前に残される雪について

朝の除雪は、通勤・通学の混雑する時間帯の前に終わらせるため、短時間で一斉に行いますが、除雪後に玄関や車庫の前などに残った雪については、限られた時間と現在の機械の能力からすると、市で除雪するには大変困難となっています。玄関や車庫の前に寄せられた雪の処理については、市民の皆さんのご協力をお願いします。

### ●自宅の屋根雪について

自宅の屋根雪を隣の敷地や道路に落とすことは、他人の迷惑になりますのでやめましょう。屋根雪などの除排雪については「弘前市生活環境をよくする条例」で規定されており、違反した場合は、指導および勧告の対象となる場合があります。

### ●用水路・排水路への投雪について

用水路・排水路に投雪すると、水があふれる危険性があります。用水路・排水路への投雪はやめましょう。

### ■問い合わせ先

道路維持課（茜町2丁目、☎ 32・8555）